

別記様式第二号（第七条関係）

施設の設置計画書（解体業に係る施設用）

1 事前協議の種別（新設、変更等の別）

<input type="checkbox"/>	新設（既存施設の利用、一部改修等又は事業所の増設を含む）
<input type="checkbox"/>	許可を受けている施設の変更
<input type="checkbox"/>	その他（ ）

該当する種別を選択し、印を記入する。

2 事業規模

	現 状	予 定
作業人数(人)		3
処理台数(台/年)		240

「現状」欄は、新たに許可を受けようとする場合は記入不要。

3 協議の概要

(1) 使用済自動車又は解体自動車の保管場所（解体作業場以外の場所で保管する場合に記入）

		既存施設 (現 状)	新設部分 (新設又は変更)	設置後の計画 +
保管場所の面積(m <sup>2</sup> )			100	同左
保管高さの上限(m)			3	同左
保管量の上限(台)			20	同左
囲い	高さ(m)		1.8	同左
	材質		鉄製ネットフェンス	同左

(2) 廃油及び廃液が漏出するおそれのある使用済自動車の保管場所（解体作業場以外の場所で保管する場合に記入）

		既存施設 (現 状)	新設部分 (新設又は変更)	設置後の計画 +
保管場所の面積(m <sup>2</sup> )				
保管高さの上限(m)				
保管量の上限(台)				
地下浸透防止床面の構造				
油水分離装置及び排水溝の有無				

なお、解体作業場以外の場所で保管する場合であっても、廃油及び廃液の漏出を防止するために必要な措置を講じることとし、そのことを標準作業書に明記する場合は、本欄の記入は不要となる。

( 3 ) 燃料採取場所 ( 解体作業場以外の場所で燃料の抜き取りを行う場合に記入 )

	既存施設 (現 状)	新設部分 (新設又は変更)	設置後の計画 +
採取場所面積 (m <sup>2</sup> )			
地下浸透防止床面の 構造			
ためます等及び排水 溝の有無			

( 4 ) 解体作業場

	既存施設 (現 状)	新設部分 (新設又は変更)	設置後の計画 +
作業場面積 (m <sup>2</sup> )		9 6	同左
廃油 ( 燃料を除く ) 及び廃液の回収装置 の有無		無	同左
地下浸透防止床面の 構造		鉄筋コンクリート : 厚さ 3 0 c m	同左
油水分離装置及び排 水溝の有無		有	同左
屋根等の有無		屋根有	同左

( 5 ) 使用済自動車等から分離した部品で廃油及び廃液が漏出するおそれのあるものの保管場所 ( 解体作業場以外の場所で保管する場合に記入 )

	既存施設 (現 状)	新設部分 (新設又は変更)	設置後の計画 +
地下浸透防止床面の 構造		鉄筋コンクリート : 厚さ 2 0 c m	同左
雨水等による流出防 止対策の概要 ( 屋根 等 )		屋根	同左

( 6 ) 解体自動車 ( 廃車ガラ ) の保管場所 ( 解体作業場以外の場所で保管する場合であつて、 ( 1 ) とは別に設置する場合に記入 )

	既存施設 (現 状)	新設部分 (新設又は変更)	設置後の計画 +
保管場所の面積 (m <sup>2</sup> )			
保管高さの上限 ( m )			
囲い	高さ ( m )		
	材質		

4 参考事項

--